

令和3年度

佐賀県歯科保健計画
「ヘルシースマイル佐賀21」
実施状況報告

令和4年9月

佐 賀 県

佐賀県笑顔とお口の健康づくり推進条例（平成22年佐賀県条例第27号）第17条の規定に基づき、令和3年度における佐賀県歯科保健計画「ヘルシースマイル佐賀21」の事業の実施状況等について報告します。

令和4年9月1日

佐賀県知事 山口 祥義

目 次

I 佐賀県歯科保健計画「ヘルシースマイル佐賀21」の概要	・・・	1
1 第2次佐賀県歯科保健計画		
(1) 計画の期間		
(2) 基本的な方針		
(3) 目標		
II 佐賀県の歯科保健対策事業の概要	・・・	3
1 佐賀県の歯科保健事業		
(1) 佐賀県口腔保健支援センター事業		
(2) 8020運動推進特別事業		
(3) 在宅歯科診療の推進事業		
(4) 歯科疾患予防事業		
(5) 障害者・難病患者等歯科保健事業		
(6) 佐賀県離島等口腔保健推進事業		
(7) 歯と口の健康週間		
(8) 8020運動推進週間		
(9) 歯と口腔の健康づくりに関する研修		
(10) さが健康維新県民運動事業		
(11) 後期高齢者に対する歯科健康診査		
(12) 事業所歯科健康診査（佐賀県歯科医師会）		
2 市町の歯科保健事業	・・・	16
(1) 市町の歯科保健事業実施状況		
(2) フッ化物応用事業実施状況		
III 佐賀県の歯科保健統計		
1 一人平均むし歯数と有病者率の年次推移（令和2年度）	・・・	20
(1) 1歳6か月児のむし歯数と有病者率		
(2) 3歳児のむし歯数と有病者率		
(3) 12歳児のむし歯数と有病者率		
2 一人平均むし歯数と有病者率の市町比較（令和3年度）	・・・	26
(1) 1歳6か月児のむし歯数と有病者率		
(2) 3歳児のむし歯数と有病者率		
(3) 12歳児のむし歯数と有病者率		

I 佐賀県歯科保健計画「ヘルシースマイル佐賀21」の概要

1 第2次佐賀県歯科保健計画

佐賀県笑顔とお口の健康づくり推進条例（平成22年佐賀県条例第27号）第10条第1項及び歯科口腔保健の推進に関する法律（平成23年法律第95号）第13条第1項に基づき、第2次佐賀県歯科保健計画「ヘルシースマイル佐賀21」を平成25年3月に策定しました。

（1）計画の期間

平成25年度から令和5年度までの11年間としています。

※新型コロナウイルスの影響により、1年延期します。

（2）基本的な方針

- ライフステージに応じた歯科保健対策の推進
乳幼児期・学齢期・成人期・高齢期のライフステージごとの特性を踏まえた歯科保健対策の推進、「かかりつけ歯科医」の普及を図ります。
- 支援が必要な方への歯科保健医療の推進
定期的な歯科健診や歯科医療を受けることが困難な障害（児）者・要介護者への歯科保健医療の推進、離島及びへき地における歯科保健医療サービスの確保を図ります。
- 関係機関との連携による総合的な歯科保健対策の推進
関係機関と連携して総合的な歯科保健対策の推進を図ります。
- 県民への情報提供
歯と口腔の健康づくりに資する情報の提供を図ります。

（3）目標

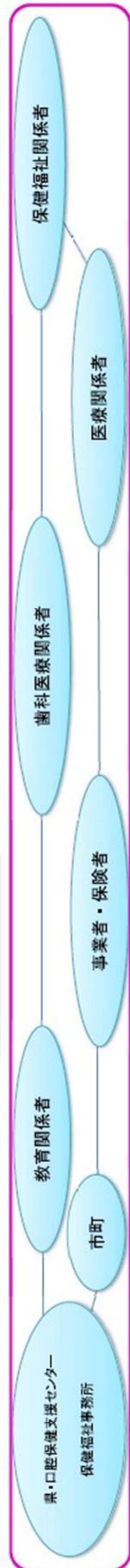
- 全体目標
県民一人ひとりが住み慣れた地域において、健康な笑顔とお口で長寿を享受できることを目指します。
- 具体的目標
 - ・むし歯、歯周病を減らします。
 - ・80歳で20本以上自分の歯を保てるようにします。
 - ・県民一人ひとりが、積極的に歯と口腔の健康づくりに取り組むことができる環境を整えます。
 - ・障害（児）者、高齢者、要介護者など、歯科にかかりにくい人々が歯科保健医療サービスを受けられるようにします。

指しますことを目標とすることを目的とします。

図 I-1

I 佐賀県歯科保健計画の概要

具体的目標	区分	指標	策定期	中間評価時	目標	主な取組	
						実定期	目標
○むし歯、歯周病を減らします。	乳幼児期	3歳児でのむし歯のない者の割合 フッ化物洗口を実施している保健所・幼稚園の割合 妊娠歯科検診を実施する市町数	68.5% 0市町 71.7% 4市町	76.20% 6市町 85.1% 7市町	86% 10市町 80% 増やす	○フッ化物入り歯磨剤の利用推進 ○フッ化物塗布、フッ化物洗口の実施 ○妊娠歯科健診の普及、医科歯科連携の推進 ○金育を通じた口腔機能の育成支援	○「かかりつけ歯科医」について県民の理解促進 ○定期歯科健診の必要性について啓発 ○歯科医療改善に対する研修
○80歳で20本以上自分の歯を保てるようになります。	学年期	12歳児の一人平均申し歯数が1.0未満である市町数 中学生における歯肉に炎症所見を有する者の割合 高校生における歯肉に炎症所見を有する者の割合 40歳代における進行した歯周炎を有する者の割合 40歳の未処置歯を有する者の割合 40歳で喪失前のない者の割合 成人人に定期歯科検診を実施している市町数 自分の歯や口の状態に満足している者の割合 60歳代における進行した歯周炎を有する者の割合 60歳の未処置歯を有する者の割合 60歳で24個以上自分の歯を有する者の割合 80歳で20個以上自分の歯を有する者の割合 (再掲)自分の歯や口の状態に満足している者の割合 60歳代における咀嚼良好者の割合 介護老人福祉施設・介護老人保健施設での定期的な歯科健診実施率 障害(児)者入所施設での定期的な歯科健診実施率 障害(児)者の「かかりつけ歯科医」を持つている者の割合 (再掲)介護老人福祉施設・介護老人保健施設での定期的な歯科健診実施率 要介護者	55.8% 8市町 32.6%(H25) 36.2%(H25) 37.0% 57.1% 64.3% 12市町 30.3% 55.7% 45.3% 62.5% 41.0% 30.3% 91.7% 18.0%(H25) 64.0%(H25) 68.4%(H25) 18.0%(H25)	66.3% 16市町 31.0% 35.0% 30.3% 41.2% 67.6% 13市町 32.0% 49.5% 32.8% 71.9% 49.1% 32.0% 94.1% — — — — — — 90% 90%	70% 15市町 25% 30% 30% 20% 75% 20市町 50% 45% 15% 70% 55% 50% 95% 50% 90% 90%	○フッ化物入り歯磨剤の普及、効果的な実施促進 ○学校歯科保健活動の推進 ○効果的なセルフケアの実施支援 ○定期歯科健診、セルフケアの普及及 ○歯科と全身疾患との関連について啓発 ○医科歯科連携の推進 ○歯周病と喫煙との関連について啓発 ○定期歯科健診、セルフケアの普及及 ○歯周病と喫煙との関連について啓発 ○定期歯科健診、セルフケアの普及及 ○歯周病と喫煙との関連について啓発 ○定期歯科健診、セルフケアの普及及 ○歯周病と喫煙との関連について啓発 ○定期歯科健診、セルフケアの普及及 ○歯周病と喫煙との関連について啓発 ○障害者歯科保健地域協力医の普及 ○歯科保健医係従事者の技術向上のための研 修 ○施設入所者の歯科保健医療サービス実態把 握と口腔ケア等の推進 ○施設職員に対する口腔ケア研修 ○轟島や交通事情の悪い山間部等への訪問が 可能な歯科保健医係従事者の確保 ○轟島診療所をはじめとした医療機関と歯科 医療機関との連携推進	○「かかりつけ歯科医」を持つている者の割合 ○県民一人ひとりが、「かかりつけ歯科医」を持つような取組を進めます。 過去1年間に歯科健診を受診した者の割合 県民健康・栄養調査
離島及び べき地	高齢期	障害(児)者、要介護者	39.5% (H23) 48.7% (H29) 70% (R5)	39.5% (H23) 48.7% (H29) 70% (R5)	39.5% (H23) 48.7% (H29) 70% (R5)	○県民健康・ 栄養調査	



II 佐賀県の歯科保健対策事業の概要

佐賀県では、平成9年3月に出された「都道府県及び市町村における歯科保健業務指針」(健政発第138号、厚生省健康政策局長通知)に従い歯科保健対策を推進しています。

市町においては、住民に身近で頻度の高い歯科保健サービスの提供を、県においては、広域的、専門的、技術的なサービスとして障害者・難病者に対する歯科保健事業や8020運動を推進する取組を、県歯科医師会や歯科衛生士会等の関係機関との連携のもとを行っています。

第2次佐賀県歯科保健計画「ヘルシースマイル佐賀21」のスタートに合わせ、平成25年4月1日に佐賀県口腔保健支援センターを設置し、笑顔とお口の健康づくりの拠点としての機能を持たせています。

1 佐賀県の歯科保健事業

表II-1 歯科保健事業名と実施主体 (令和3年度)

区分	事業名	実施主体
母子歯科保健	母子健康手帳の交付	市町
	妊産婦歯科健診・保健指導	市町
	乳児歯科健診・相談	市町
	1歳6か月児健診、3歳児健診	市町
	幼児（2歳児等）健診・相談	市町
	乳幼児対象のフッ化物塗布	市町
	保育所、幼稚園、認定こども園での定期歯科健診	市町
	保育所、幼稚園、認定こども園でのフッ化物洗口	市町
学校歯科保健	定期健康診断における歯・口腔の健康診断	県市町教育委員会
	歯科保健教育	市町・歯科医師会・歯科衛生士会
	小学校、中学校、特別支援学校でのフッ化物洗口	市町・県市町教育委員会
成人歯科保健	健康増進法による歯周病検診	市町
	成人歯科保健教室・相談	市町
高齢者歯科保健	介護予防事業(口腔機能向上)	市町
	後期高齢者歯科健康診査	後期高齢者医療広域連合・歯科医師会
障害(児)者歯科保健	障害者・難病患者等歯科保健事業	県
産業歯科保健	事業所歯科健康診査	事業主・保険者
在宅歯科診療の推進	在宅歯科医療推進連携室推進事業など	歯科医師会
体制整備	佐賀県口腔保健支援センター事業	県
	佐賀県離島等口腔保健推進事業	市町・歯科医師会
普及啓発	8020運動推進特別事業	県・歯科医師会
	歯と口の健康週間、8020運動推進週間各種広報	県・市町・歯科医師会・歯科衛生士会
	県民公開講座	県
研修等	地域保健福祉従事者研修会 (地域歯科保健従事者研修会)	県
	フッ化物洗口従事者研修会	県

II 佐賀県の歯科保健対策事業の概要

(1) 佐賀県口腔保健支援センター事業

「歯科口腔保健の推進に関する法律（平成 23 年 8 月 10 日施行）」第 15 条に基づき、平成 25 年 4 月 1 日から健康増進課に佐賀県口腔保健支援センターを設置しています。

センターには、センター長に健康増進課長、歯科医師 1 名、歯科衛生士 1 名、保健師 1 名を配置し、年に 1 回センター運営委員会を開催するとともに、県の歯科保健事業の総合窓口、歯科医療業務に従事する者等に対する情報の提供、講習会の実施、その他の支援を行いました。

また、Facebook において、センターの活動等について情報発信を行いました。



図 II-1 Facebook

表 II-2 佐賀県口腔保健支援センターの活動（令和 3 年度）

項目	概要
市町に対する支援	<ul style="list-style-type: none">・佐賀県フッ化物洗口マニュアル改訂版作成・保育所、幼稚園、認定こども園でのフッ化物洗口の必要性について周知啓発（チラシ配布）・歯科保健に関する指導媒体の提供・歯科保健に関するデータの提供・相談対応・情報提供
保健福祉事務所との連携	<ul style="list-style-type: none">・障害者施設職員への歯科保健指導・相談対応・情報提供
県民への普及活動	<ul style="list-style-type: none">・九州北部豪雨避難所支援 避難所での口腔ケア状況の観察及び啓発活動・さが県政出前講座講師への派遣 「妊婦」「こども」「歯周病」「笑顔」「口腔体操」の 5 つのテーマの講座を実施 計 8 か所 155 名・保育所、学校への講義と実習・指導 3 施設・県立図書館での周知啓発 【歯と口の健康週間】 テーマ：正しい歯みがきしていますか 【8020 運動週間】 テーマ：歯科健診へ行こう・Facebook やイベント等での啓発活動・「いい歯の日」に合わせた県庁舎への懸垂幕の設置
障害者・介護保健施設等に対する指導	<ul style="list-style-type: none">・リーフレット作成（保護者向け・支援者向け）※新型コロナウイルスによる感染症の発生及び拡大により、事業実施が困難だったためリーフレット作成へ

II 佐賀県の歯科保健対策事業の概要

(2) 8020運動推進特別事業

8020運動推進特別事業は、国民の歯の健康の保持を推進させる観点から、都道府県が地域の実情に応じた8020運動に係る政策的な事業を行うとともに、歯科保健事業の円滑な推進体制の整備を行うことを目的とした国庫補助事業です。

令和3年度は、第2次佐賀県歯科保健計画「ヘルシースマイル佐賀21」の最重要項目とする「かかりつけ歯科医」の普及に加え、「障害者等歯科保健推進事業」を実施しました。

表II-3

8020運動推進特別事業

(令和3年度)

障害者等歯科保健推進事業	
【目的】	障害者が地域や施設等の身近なところで健診や早期治療を受け、お口の健康を維持、向上できるよう、障害者歯科専門医、障害者歯科保健地域協力医、かかりつけ歯科医、コ・デンタルスタッフ、支援者等による支援体制の推進を図る。
【事業内容】	<ul style="list-style-type: none"> ① 8020運動及び歯科口腔保健の推進に関する検討評価委員会の開催 ② 障害者施設での健診（研修）の実施 障害者歯科地域協力医の障害者歯科の重要性、知識の確認 ③ 障害者歯科地域包括ケアの構築のための事例検討会 施設職員が抱える問題点等の助言・指導 ④ 笑顔とお口の健康手帳活用のための研修会 障害者、家族、支援者への「口腔の健康」の重要性の啓発
【実施主体】	<ul style="list-style-type: none"> ①佐賀県 ②、③、④佐賀県歯科医師会に委託
【結果】	<ul style="list-style-type: none"> 障害者歯科保健地域協力医等への研修会により、知識及び技術の向上が図れ、障害者のお口の健康を支援する環境が整えられた かかりつけ歯科医普及啓発のための手帳について、活用のための研修会を行うことで、使用方法について再確認することができた
「かかりつけ歯科医」普及用手帳の増刷	
【目的】	「笑顔とお口の健康づくり手帳」を活用し、「かかりつけ歯科医」の必要性の周知及び啓発を行う
【事業内容】	「笑顔とお口の健康づくり手帳」を県内就労支援継続A型・B型の計178ヶ所に加え、特別支援学校、入所施設、居宅サービス支援事業所他264ヶ所へ2,721冊を配布
【実施方法】	佐賀県歯科医師会委託
【結果】	手帳の配布先を特別支援学校中等部3年生、高等部3年生に増やしたことで、障害者及び保護者に「かかりつけ歯科医」の更なる必要性を訴えることができた

II 佐賀県の歯科保健対策事業の概要

(3) 在宅歯科診療の推進事業

ア 在宅歯科診療設備整備事業（補助事業）

安全・安心な質の高い歯科医療提供体制の充実を図るため、主に高齢者・寝たきり者等に対する在宅歯科診療を実施している6歯科医療機関に対し、在宅歯科医療機器等の設備整備に係る経費の一部を補助しました。

イ 在宅歯科医療推進連携室運営事業（補助事業）

医療や福祉との連携により、地域における在宅歯科医療の推進を図るため、佐賀県歯科医師会が設置した在宅歯科医療推進連携室運営事業に係る経費を補助しました。

ウ 食支援連携事業（補助事業）

摂食嚥下障害の回復のために、歯科のみならず多職種が、口腔、食、栄養等に関する知識や情報の共有、ネットワーク構築を行い、食支援からの健康維持を推進することを目的とした研修会に係る経費を佐賀県歯科医師会に対し、補助しました。

II 佐賀県の歯科保健対策事業の概要

(4) 歯科疾患予防事業

ア フッ化物洗口従事者研修会

フッ化物洗口の適正な実施のため、各保健福祉事務所において、洗口を実施している保育所、幼稚園、認定こども園、学校等の従事者等を対象に、研修会を実施しました。新型コロナウイルス感染症の流行や、フッ化物洗口の医薬品の購入・管理等の取り扱いが変わったことから、統一した内容で健康増進課が動画を作成し、YouTubeにアップロードし、その動画を視聴していただく形で研修会を全県下で実施しました。

表 II-4 フッ化物洗口従事者研修会の実施状況 (令和3年度)

保健福祉事務所	開催日	内 容	参加者数
佐賀中部	令和3年 8月2日 ～8月6日	Youtubeによる閲覧形式の研修 (1) 演題 「フッ化物洗口とむし歯予防」 内容 45分程度 ① フッ化物について ② 集団フッ化物洗口の効果について ③ 成人におけるフッ化洗口の効果について ④ フッ化物薬剤変更について 講師 九州大学大学院歯学研究院 口腔予防医学分野 講師 古田 美智子 氏	57名
鳥栖	令和3年 8月1日 ～8月31日	(2) 演題 「確認しましょう！フッ化物洗口」 内容 30分程度 洗口液の作成方法、管理方法等について 講師 佐賀県歯科衛生士会中部支部長 歯科衛生士 小部 素子 氏	アンケート送付先 72か所 回答 40か所
唐津	令和3年 12月1日 ～12月28日		104名
伊万里	令和3年 8月23日 ～8月31日		36名
杵藤	①オンライン 令和3年 8月27日 ～9月30日 ②集合 令和3年 9月27日	①オンライン (1) 「フッ化物洗口とむし歯予防」 講師 九州大学大学院歯学研究院 口腔予防医学分野 古田 美智子氏 (2) 「確認しましょう！フッ化物洗口」 講師 佐賀県歯科衛生士会中部支部長 歯科衛生士 小部 素子 氏 ②集合 (1) 動画視聴 古田先生の動画を視聴 (2) 講義・演習 「確認しましょう！フッ化物洗口」 講師 佐賀県歯科衛生士会 西部支部 辻 まゆみ 氏 (3) 質疑応答 対応・講師 佐賀県健康増進課 技術監 西村 賢二 氏	①オンライン 28名 アンケート提出 12名 ②集合 13名

II 佐賀県の歯科保健対策事業の概要

イ フッ化物洗口推進事業

1) フッ化物洗口推進事業

令和2年7月にフッ化ナトリウムが劇物指定されたことによる学校現場の混乱等を防ぐため、令和3年度に医薬品によるフッ化物洗口を実施する小・中学校のうち、令和3年度から学校で学校職員が調整を行う学校に対し、薬剤師の派遣を行いました。薬剤師による助言・指導を行い、医薬品への移行を支援し、子どものむし歯の減少と心身の健全な育成を推進とともに、円滑なフッ化物洗口の実施を図るため佐賀県薬剤師会へ委託し実施しました。

表II-5 フッ化物洗口推進事業派遣回数

派遣先	派遣回数
小学校	51校
中学校	13校

2) フッ化物洗口マニュアル改訂

令和2年7月にフッ化物洗口試薬が劇物に指定されたことを受け、医薬品への移行を推奨するにあたりマニュアルも医薬品対応へ改訂しました。

表II-6 フッ化物洗口マニュアル委員会

開催日	場所	内容	出席委員数
令和3年8月6日	佐賀県庁	フッ化物洗口マニュアルの内容について	10名
令和3年12月10日	佐賀県庁	・フッ化物洗口マニュアルの内容について ・通知先について	12名

本マニュアルは、佐賀県ホームページからダウンロードすることができます。

佐賀県ホームページ <https://www.pref.saga.lg.jp/ki.ji00384175/index.html>



図II-2 フッ化物洗口マニュアル改訂版

II 佐賀県の歯科保健対策事業の概要

(5) 障害者・難病患者等歯科保健事業

各保健福祉事務所において、障害者・難病患者等を対象に歯科相談として、(1) 歯科健康診査と(2) 歯科保健指導を行いました。

また、保健・医療・福祉等の関係者の情報交換と連携の推進を図るため、障害者等歯科保健ネットワーク検討会を開催予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大により、中止となりました。そのため、口腔保健支援センターにて支援者・保護者配布用のリーフレットの作成を行いました。

表II-7 歯科相談 (1) 歯科健康診査 (令和3年度)

保健 福 祉 事 務 所	健診 年月日	施設名	歯科相談 実人数		健 診 結 果						障害の内容 (注1)					
			障 害 児	障 害 者	異常 なし	要 指 導	要 治 療	障 害 児	障 害 者	障 害 児	障 害 者	精神	知 的	身 体	難 病	その 他
佐 賀 中 部	令和3年 6月 18日	久保田サンハウス		16		1		1		14	2	14				
	令和3年 7月 7日	佐賀県立大和 特別支援学校	12													健診なし
	令和3年 7月 30日	放課後等デイ サービスプーさん	15		2		8		5		9	4	1			1
	令和3年 8月 3日	放課後等デイ サービスきらり	6		1				5		4	1			1	
	令和3年 8月 6日	佐賀みょうが塾		12						12	6	7	1			
	令和3年 8月 11日	放課後等デイ サービスひまわり	10				5		5				10			
	令和3年 10月 7日	障害者支援 センターまや		13				1		12	7	9	1			
鳥 栖																
唐 津																実施なし
伊 万 里																
杵 藤	令和3年 6月 11日	くろかみ学園児童 発達支援センター	11		8				3							11
	計		54	41	11	1	13	2	18	38	28	45	3	1	12	

※障害児→18歳未満、障害者→18歳以上

(注1) 障害の内容は重複可 (障害が多岐にわたるため)

II 佐賀県の歯科保健対策事業の概要

表II-8

(2) 歯科保健指導 (令和3年度)

保健福祉事務所	年月日	施設名	対象者	対象人数	活動内容
佐賀中部	令和3年 6月18日	久保田サンハウス	1. 施設職員	5	・歯科衛生士によるブラッシング指導等 (施設職員及び利用者)
			2. 利用者(ご本人)	16	
			3. 利用者家族等	0	
	令和3年 7月7日	佐賀県立大和特別支援学校	1. 施設職員	10	・歯科衛生士による歯科保健講話 (PowerPoint 使用) ・歯科衛生士によるブラッシング指導等 (施設職員及び利用者)
			2. 利用者(ご本人)	12	
			3. 利用者家族等	0	
	令和3年 7月30日	放課後等デイサービスパーさん	1. 施設職員	6	・歯科衛生士によるブラッシング指導等 (施設職員及び利用者)
			2. 利用者(ご本人)	15	
			3. 利用者家族等	0	
鳥栖 唐津 伊万里	令和3年 8月3日	放課後等デイサービスきらり	1. 施設職員	0	・歯科衛生士によるブラッシング指導等
			2. 利用者(ご本人)	6	
			3. 利用者家族等	0	
	令和3年 8月6日	佐賀みょうが塾	1. 施設職員	4	・歯科衛生士によるブラッシング指導等 (施設職員及び利用者)
			2. 利用者(ご本人)	12	
			3. 利用者家族等	0	
	令和3年 8月11日	放課後等デイサービスひまわり	1. 施設職員	0	・歯科衛生士によるブラッシング指導等
			2. 利用者(ご本人)	10	
			3. 利用者家族等	0	
杵藤	令和3年 10月7日	障害者支援センターまや	1. 施設職員	6	・歯科衛生士によるブラッシング指導等 (施設職員及び利用者)
			2. 利用者(ご本人)	13	
			3. 利用者家族等	0	
実施なし					
くろかみ学園児童発達支援センター	令和3年 6月11日		1. 施設職員	0	歯科保健に関する紙芝居、人形の模型による歯ブラシ指導
			2. 利用者(ご本人)	11	
			3. 利用者家族等	0	

II 佐賀県の歯科保健対策事業の概要

表II-9 障害者等歯科保健ネットワーク検討会開催状況 (令和3年度)

保健福祉事務所	開催日	検討会内容	出席者数
佐賀中部		実施なし	
鳥栖		実施なし	
唐津		実施なし	
伊万里		実施なし	
杵藤		実施なし	

(6) 佐賀県離島等口腔保健推進事業

平成25年度に佐賀県歯科医師会が実施する巡回歯科診療に係る設備整備費を補助しました。その整備を活用し、唐津・東松浦歯科医師会が唐津市の委託を受け、歯科健診や受診の機会が少ない離島住民へ適切な歯科保健医療サービスを提供されています。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、予定訪問時期等を唐津市との協議を重ねたうえで実施しました。

表II-10 離島巡回歯科健診実績

年度	開設回数	利用者数
平成25年度	13	177
平成26年度	24	291
平成27年度	23	197
平成28年度	24	193
平成29年度	24	165
平成30年度	24	184
令和元年度	21	125
令和2年度	7	39
令和3年度	7	30

II 佐賀県の歯科保健対策事業の概要

(7) 歯と口の健康週間

歯と口の健康週間（6月4日～6月10日）は、歯と口の健康に関する正しい知識を県民に対し普及啓発するとともに、歯科疾患の予防に関する適切な習慣の定着を図り、併せて、その早期発見及び早期治療を徹底することにより歯の寿命を延ばし、もって県民の健康の保持増進に寄与することを目的として実施するものであり、歯科医師会、歯科衛生士会の関係団体、市町、保健福祉事務所で各種事業を実施しました。

表II-11 「歯と口の健康週間」における事業実施状況 (令和3年度)

実施主体	事業内容 (延実施回数)						対象者 (延実施回数)						
	ポスター・標語の募集	歯の健康診査	保健指導	コンクール	講演	その他	特に限定しない	妊産婦	乳幼児	児童・生徒	成人	高齢者	その他(障害者等)
佐賀県歯科医師会	2	1	1	3	2	15	1	0	0	19	0	0	1
佐賀県歯科衛生士会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市町	4	9	9	0	1	25	24	5	10	0	9	4	0
県及び保健福祉事務所	0	0	0	0	0	7	7	0	0	0	0	0	0
計	6	10	10	3	3	47	32	5	10	19	9	4	1

(8) 8020運動推進週間

県では、平成23年度から毎年11月8日を「いい歯の日」と定めるとともに、「いい歯の日」に始まる1週間（11月8日～11月14日）を8020運動推進週間と定めています。

この期間中、歯科医師会、歯科衛生士会の関係団体、市町、保健福祉事務所において8020運動に関する県民の理解及び意識の向上を図り、県民運動として定着するよう努めました。

表II-12 「8020運動推進週間」における事業の実施状況 (令和3年度)

実施主体	事業内容 (延実施回数)						対象者 (延実施回数)							
	ポスター・標語の募集	歯の健康診査	保健指導	コンクール	講演	広報	その他	特に限定しない	妊産婦	乳幼児	児童・生徒	成人	高齢者	その他(障害者等)
佐賀県歯科医師会	0	2	0	0	1	1	1	0	1	0	1	1	3	0
佐賀県歯科衛生士会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市町	2	5	5	0	0	13	3	11	2	1	0	7	3	1
県及び保健福祉事務所	0	0	0	0	0	1	9	10	0	0	0	0	0	0
計	2	7	5	0	1	15	13	21	3	1	1	8	6	1

II 佐賀県の歯科保健対策事業の概要

(9) 歯と口腔の健康づくりに関する研修会

歯科保健事業に従事する保健医療関係者を対象に、歯や口腔の健康づくりに関する知識の向上を図るため「歯科健診受診の実態とその効果について」の研修会を開催しました。

表II-13

研修会の実施状況

(令和3年度)

開催日	内 容	対 象
令和4年 1月 13 日	講演：「歯科健診受診の実態とその効果について」 講師：九州大学大学院 歯学研究院 口腔予防医学分野 助教 古田 美智子 氏	県内の 保健医療福祉 業務従事者

(10) さが健康維新県民運動事業

県では、糖尿病等の生活習慣病の予備群やメタボリックシンドロームの該当者、予備群の割合が増加していることから、令和元年度から「歩く・身体活動」「食と栄養」「歯と口の健康」「たばこ対策」を4つの柱とした「さが健康維新県民運動」に取り組んでいます。令和3年度は、「歯と口の健康」を重点項目とし、「くちパト」～さがお口のパトロールプロジェクト～事業に取り組み、歯科健診の受診勧奨による歯周病の予防や早期治療を行うことを啓発しました。

ア 無料歯科健診の実施

働き盛り世代を中心とした歯科健診の重要性の普及啓発のため、佐賀県歯科医師会の協力のもと、歯科健診強化月間として11月に無料歯科健診を実施しました。

表II-14 無料歯科健診 受診者数

受診者数（人）	865
---------	-----

イ 歯科健診受診勧奨チラシの制作・配布

口腔の状態は、全身に影響を与えるため、症状がない場合であっても、定期的に歯科健診を受診することを呼びかけるチラシを作成し、医療機関等へ配布しました。

II 佐賀県の歯科保健対策事業の概要

ウ 定期的な歯科健診受診啓発のためのイベント実施

県民公開講座については、今年度はさが健康維新県民運動事業の一環とし、「歯と口の健康」イベントを開催しました。

表II-15

イベント（県民公開講座）の実施状況

（令和3年度）

開催日	内 容	対 象
令和3年 10月 24 日	<p>「歯と口の健康」イベント開催 開催場所：武雄市図書館イベントブース 内容：①歯科相談・口腔環境測定（SillHa 使用） ②はみがきかんしゃ吉武愛子さんとPOCO俱楽部による歌とダンス ③健康教育 歯科衛生士による歯のお話</p>	県民

（11）後期高齢者に対する歯科健康診査

歯周病を起因とする細菌性心膜炎・動脈硬化症の悪化等の疾病を防ぐことを目的に、市町が後期高齢者を対象に歯科健診（口腔機能評価なし）を行っています。

令和3年度は2市で実施されました。

また、歯周病を起因とする疾病予防とあわせて、口腔機能低下や誤嚥性肺炎等の疾病を防ぐことを目的に、平成30年度から、後期高齢者医療広域連合が、76歳の被保険者を対象に高齢者特有の口腔衛生状態の確認及び口腔機能評価を含めた個別健診（口腔機能評価あり）を行っています。

表II-16

後期高齢者に対する歯科健診受診者数

（令和3年度）

実施主体	歯科健診受診者数（人）
佐賀市	84
唐津市	24
佐賀県後期高齢者医療広域連合	772

（佐賀県後期高齢者医療広域連合調べ）

II 佐賀県の歯科保健対策事業の概要

(12) 事業所歯科健康診査(佐賀県歯科医師会)

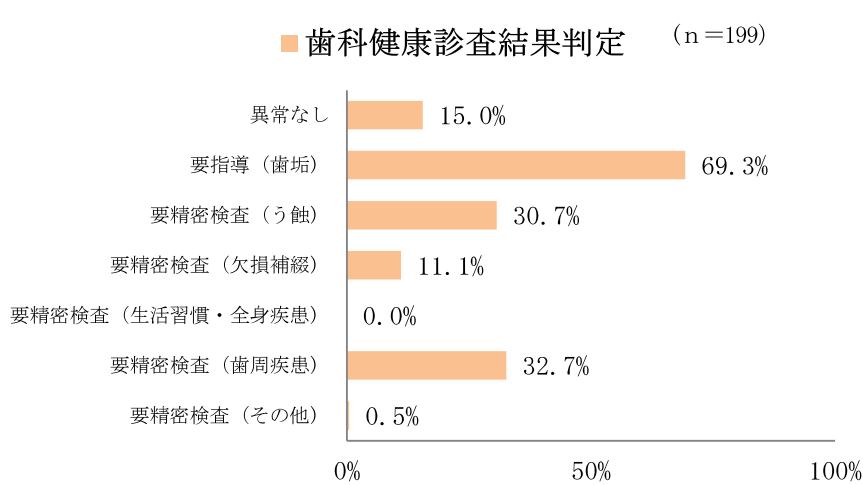
事業所歯科健康診査は、口腔内の診査や歯科保健指導により、健診を受けた方が、自身の口腔内の状態を正しく理解し、予防行動をとることで、口腔保健の維持・増進を図ることを目的として実施されています。

表II-17

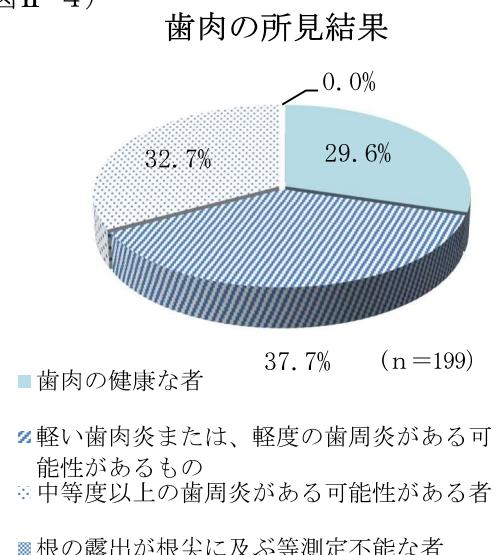
事業所歯科健康診査の実績報告 (令和3年度)

<p>【目的】</p> <p>歯周疾患対策の一環として、本県の成人の歯周疾患3割減を達成するため、歯科医師の口腔診査による早期発見、早期治療の促進及び歯科衛生士の口腔衛生指導の実施によるセルフケアの確立を推進することを目的としました。</p>
<p>【実施方法】</p> <p>県下各事業所および保険者からの依頼を受け、歯科医師の口腔診査及び歯科衛生士の口腔衛生指導を実施しました。</p> <p>(事業所対応方式) 歯科医師が事業所に出向き健診 (医院対応方式) 歯科医院で直接受診</p>
<p>【実績】</p> <p>事業所歯科健康診査</p> <p>対応事業所数・・・ 11事業所 (一般企業、共済組合、国保組合) (警察、県庁、市町村職員共済組合は各1事業所とする)</p> <p>受診者数・・・・ 1,187名 (うち一般企業 199名)</p>
<p>【結果】 (一般企業のみ)</p> <p>健診の結果、異常がなかった者は15.0%であり、何らかの所見が認められた者は85.0%でした。</p> <p>精密検査が必要なむし歯のある者は30.7%であり、歯肉炎及び歯周病を認める者は70.4%でした。(図II-3, II-4)</p> <p>(※ 共済組合・国保組合は除く)</p>

(図II-3)



(図II-4)



2 市町の歯科保健事業

(1) 市町の歯科保健事業実施状況

令和3年度の市町における歯科保健事業実施状況調査（表II-18）によると、妊産婦を対象とした歯科保健事業は、19市町で実施しています。

乳児を対象とした歯科保健事業を実施しているのは19市町ですが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響でそのうち2市町が中止となりました。3歳児健康診査後、就学前までの幼児（その他の幼児）を対象とした歯科保健事業を実施しているのは、15市町です。

成人歯科保健事業を実施しているのは7市町と、昨年より実施市町が減少し、歯周病検診を実施しているのは19市町でした。歯周病検診については、実施市町は増加していますが、いずれの市町も受診者が少ないことが課題です。

高齢者を対象とした歯科保健事業を実施しているのは14市町でした。

(2) フッ化物応用事業実施状況

県では、むし歯予防対策としてフッ化物応用（歯面塗布・洗口）を推進してきました。市町の積極的施策と、歯科医師会、歯科衛生士会、薬剤師会、教育委員会等の協力のもと、保育所、幼稚園、認定こども園、小学校等において、積極的な取組が行われています。（表II-18～19、図II-5～7）

しかし、令和3年度は新型コロナウイルスの感染拡大のため、今年度は学期開始よりすでに中止の決定が多く、その他の施設も一時中止など、感染に合わせての対応が目立ちました。フッ化物洗口の各施設実施率が昨年度より低くなりました。

保育所、幼稚園及び認定こども園でフッ化物洗口を行っているのは19市町であり、施設実施率は、保育所で65.78%、幼稚園で42.55%、認定こども園で59.46%でした。また、市町立の小学校では平成25年度から実施率が100%であったが、フッ化物洗口を中止する施設が多かったため今年度は91.93%となっています。そして市町立の中学校においては、19市町と佐賀市の一部の中学校で実施されています。なお、特別支援学校において、実施率は100%でした。（表II-19）

市町の歯科保健事業実施状況（令和3年度）

(市町における歯科保健事業実施状況調査結果より)

表 II-18

保健福祉事務所	対象 市町名	妊産婦	乳児		1歳6か月児		2歳児		3歳児		その他幼児		学童生徒		成人	歯周病検診	高齢者	その他
佐賀中部	佐賀市		○	○				○		○				○	○	○		
	多久市	○	○	○	*	○	*	○	*	○			○		○	○		
	小城市	○	○	○					○			○			○	○		
	神埼市	○	○	○	*				○	*	○				○	○		
	吉野ヶ里町	○	○	○		○		○				○		○		○		
	小計	4	5	0	5	2	2	1	5	2	3	0	3	0	2	4	5	0
鳥栖	鳥栖市	○			○	*			○	*	○		○		○	○	○	
	基山町	○	○	○	*	○	*	○	*	○	*	○	*		○			
	上峰町	○	○	○	*	○		○	*	○					○			
	みやき町	○	中止	○		中止		○		○		○		○	中止	○	○	
	小計	4	2	0	4	3	2	1	4	3	4	1	2	0	0	4	2	0
唐津	唐津市	○	○	○	*	○	*	○		○	*				○	○	○	
	玄海町	○	中止	○		中止		○		○				○	○	○	○	
	小計	2	1	0	2	1	1	1	2	0	2	1	0	0	1	2	2	2
伊万里	伊万里市	○	○	○	*			○		○	*				○			
	有田町	○	○	○	*			○							○	○		
	小計	2	2	0	2	2	0	0	2	0	1	1	0	0	0	2	1	0
杵 藤	武雄市	○	○	○	*	○	*	○	*	○	*	○	*	○		○	○	
	鹿島市	○	○	○	*	○	*	○	*	○	*	○		○		○		
	嬉野市	○	○	○		○		○						○	○		○	
	大町町	○	○	○	*	○	*	○	*	○	*	○			○	○	○	
	江北町	○	○	○	*	○	*	○	*	○	*	○	*		○	○	○	
	白石町	○	○	*	○	*	○	*	○	*			○		○	○	○	
	太良町	○	○	*	○	*	○	*	○	*	○	*		○	○	○	○	
	小計	7	7	2	7	6	7	6	7	6	5	3	3	0	4	7	5	1
県計	合計	19	17	2	20	14	12	9	20	11	15	6	8	0	7	19	15	3

* フッ化物歯面塗布事業の実施

保育所・幼稚園・認定こども園、学校における定期健康診査は除外

保育所・幼稚園・認定こども園、学校におけるフッ化物洗口は別表参照（表 II-19）

フッ化物洗口の各施設実施率（令和3年度）

表II-19

市町村	保育所		幼稚園		認定こども園		小学校		中学校		特別支援学校		
	施設数	実施施設数	施設数	実施施設数									
	実施率 (%)		実施率 (%)		実施率 (%)		実施率 (%)		実施率 (%)		実施率 (%)		
佐賀市	35	20	25	4	19	6	35	35	18	3			
	57.14		16.00		31.58		100.00		16.67				
多久市	9	9	0	0	4	3	3	3	3	3			
	100.00		-		75.00		100.00		100.00				
小城市	7	7	1	1	6	6	8	8	4	4			
	100.00		100.00		100.00		100.00		100.00				
神埼市	6	6	0	0	4	3	7	7	3	3			
	100.00		-		75.00		100.00		100.00				
吉野ヶ里町	2	2	2	1	2	1	2	2	2	2			
	100.00		50.00		50.00		100.00		100.00				
佐賀中部 計	59	44	28	6	35	19	55	55	30	15			
	74.58		21.43		54.29		100.00		50.00				
鳥栖市	17	17	5	4	3	3	8	8	4	4			
	100.00		80.00		100.00		100.00		100.00				
基山町	1	0	1	0	2	1	2	2	1	1			
	0.00		0.00		50.00		100.00		100.00				
上峰町	0	0	0	0	3	3	1	1	1	0			
	-		-		100.00		100.00		0.00				
みやき町	4	4	4	4	1	1	4	4	3	3			
	100.00		100.00		100.00		100.00		100.00				
鳥栖 計	22	21	10	8	9	8	15	15	9	8			
	95.45		80.00		88.89		100.00		88.89				
唐津市	33	0	1	0	11	0	33	29	18	9			
	0.00		0.00		0.00		87.88		50.00				
玄海町	2	2	0	0	0	0	1	1	1	1			
	100.00		-		-		100.00		100.00				
唐津 計	35	2	1	0	11	0	34	30	19	10			
	5.71		0.00		0.00		88.24		52.63				
伊万里市	22	21	2	2	2	2	15	15	8	8			
	95.45		100.00		100.00		100.00		100.00				
有田町	5	5	0	0	3	3	4	4	2	2			
	100.00		-		100.00		100.00		100.00				
伊万里 計	27	26	2	2	5	5	19	19	10	10			
	96.30		100.00		100.00		100.00		100.00				
武雄市	7	7	2	2	8	8	11	11	5	5			
	100.00		100.00		100.00		100.00		100.00				
鹿島市	14	1	1	0	1	0	7	0	2	0			
	7.14		0.00		0.00		0.00		0.00				
嬉野市	8	7	2	1	3	3	8	8	4	4			
	87.50		50.00		100.00		100.00		100.00				
大町町	1	1	0	0	0	0	1	1	1	1			
	100.00		-		-		100.00		100.00				
江北町	3	3	1	1	0	0	1	1	1	1			
	100.00		100.00		-		100.00		100.00				
白石町	8	8	0	0	1	1	8	8	3	3			
	100.00		-		100.00		100.00		100.00				
太良町	3	3	0	0	1	0	2	0	2	0			
	100.00		-		0.00		0.00		0.00				
杵藤 計	44	30	6	4	14	12	38	29	18	14			
	68.18		66.67		85.71		76.32		77.78				
県立学校 計										4	4	10	10
										100.00		100.00	
合 計	187	123	47	20	74	44	161	148	90	61	10	10	10
	65.78		42.55		59.46		91.93		67.78		100.00		

※保育所・幼稚園・認定こども園の

※小学校・中学校の施設数の合計は、

施設数の合計は、こども未来課調べより

佐賀県教育委員会『令和3年度佐賀県の学校』より

(令和3年2月末日時点)

ただし、分校、国公立及び私立はカウントしない。(令和3年5月1日時点)

※保育所（保育所型認定こども園を含む）

各市町ごとの施設数に県立学校は含まない。

※幼稚園（幼稚園型認定こども園、公立【市町立】を含む）

※また、小学校には義務教育学校の前期課程を含み、中学校には義務教育学校の後期課程を含む。

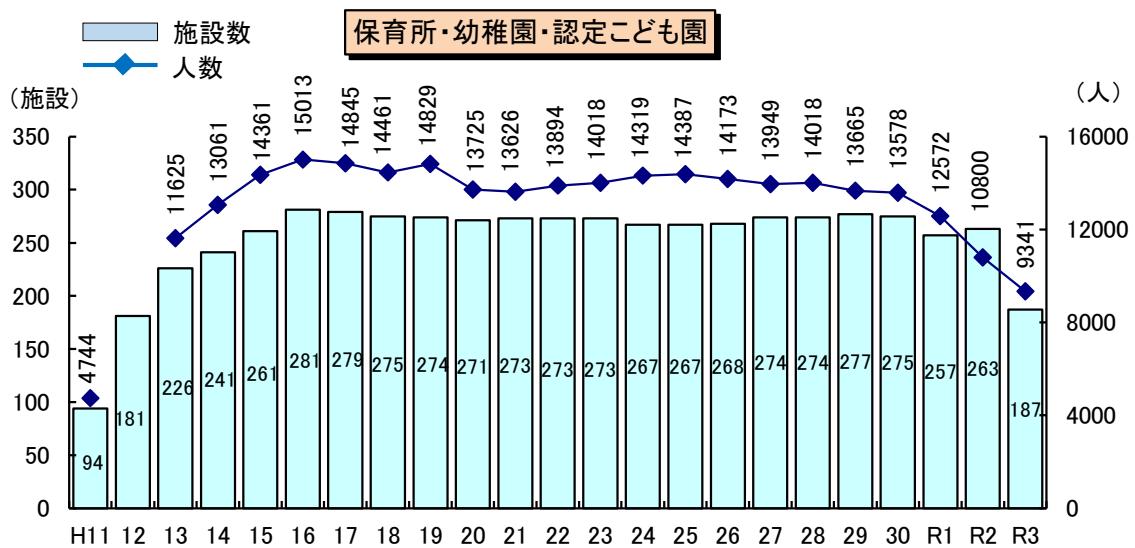
※認定こども園（幼保連携型認定こども園を指す）

※県立特別支援学校には、ろう学校及び盲学校を含む。

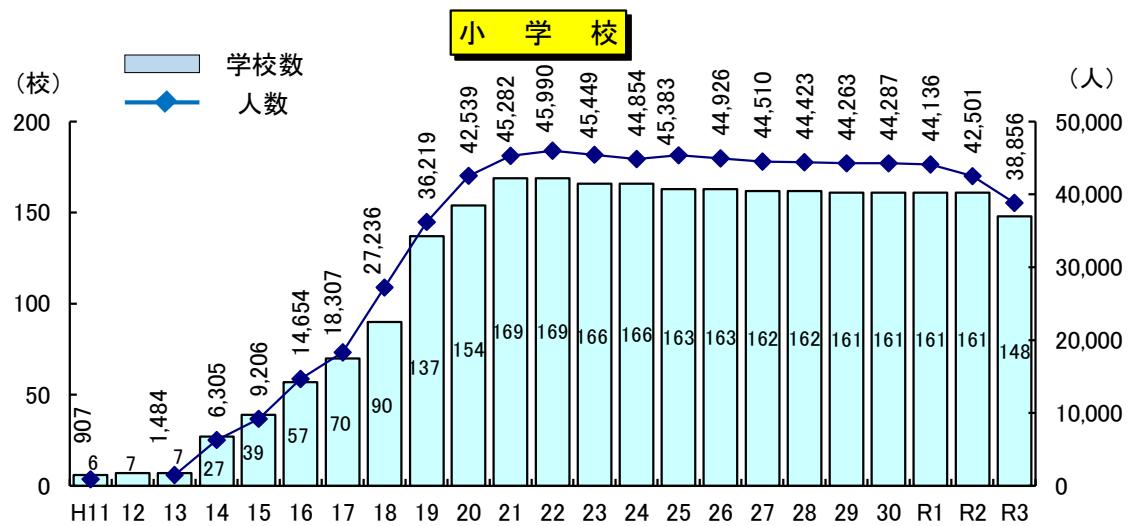
※地域型保育事業所及び認可外保育施設は含まない。

佐賀県内のフッ化物洗口の実施状況 (H11～R3)

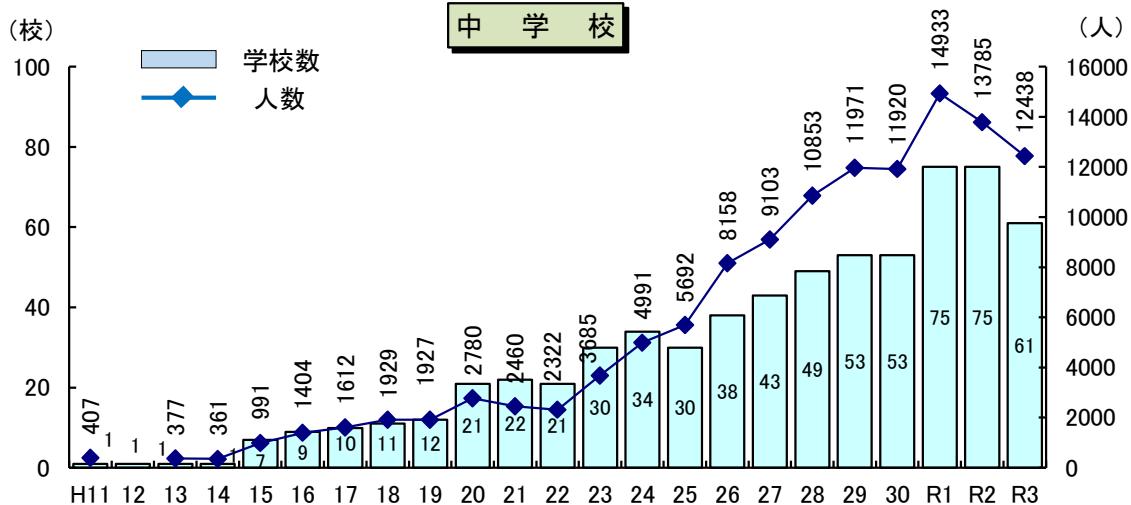
(図 II-5)



(図 II-6)



(図 II-7)



III 佐賀県の歯科保健統計

1 一人平均むし歯数と有病者率の年次推移（令和2年度）

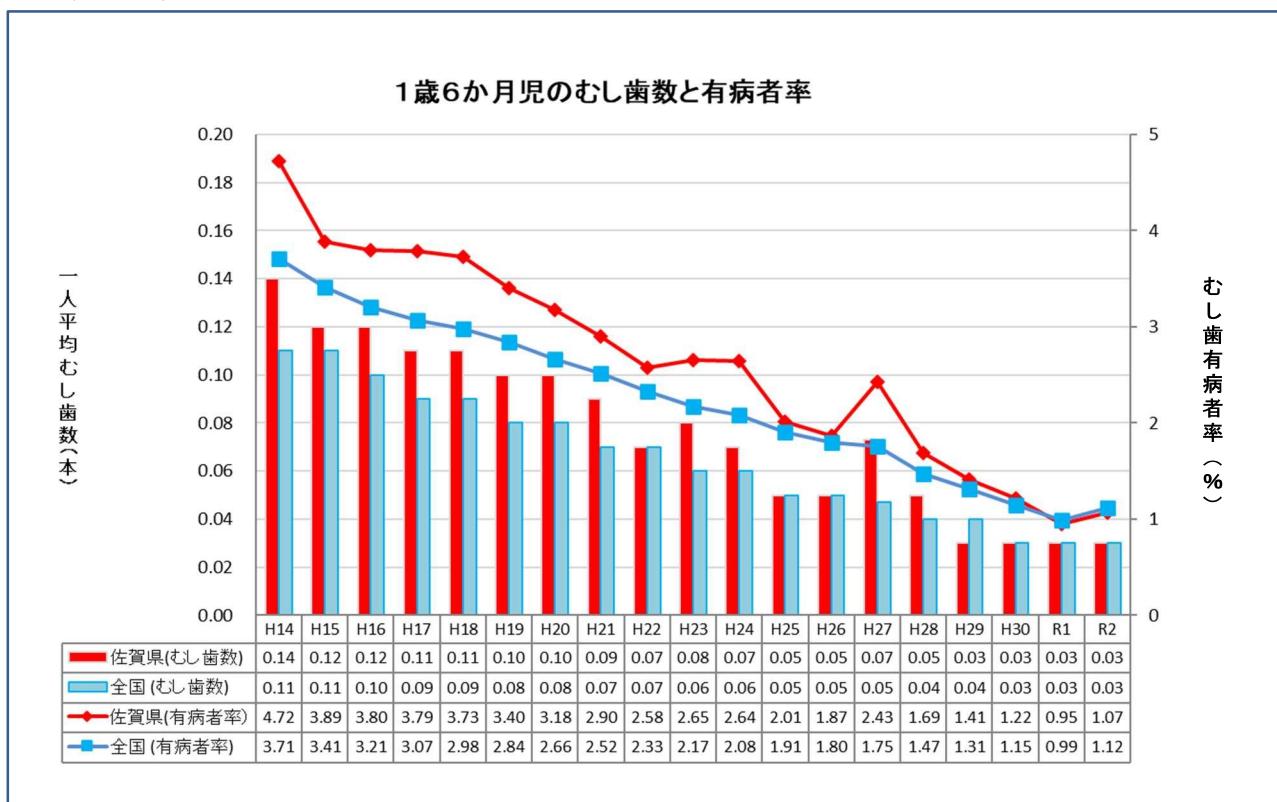
(1) 1歳6か月児のむし歯数と有病者率

ア 年次推移

佐賀県では、近年全国平均に近づく傾向にありましたが、平成27年度は一時的に一人平均むし歯数と有病者率が共に増加し、差が開きました。しかし、その後は一人平均むし歯数及び有病者率は、年々減少し、平成30年度より、一人平均むし歯数は全国、県共に横並びですが、むし歯有病者率は全国と比較しやや低くなっています。

(図III-1)

(令和2年度)



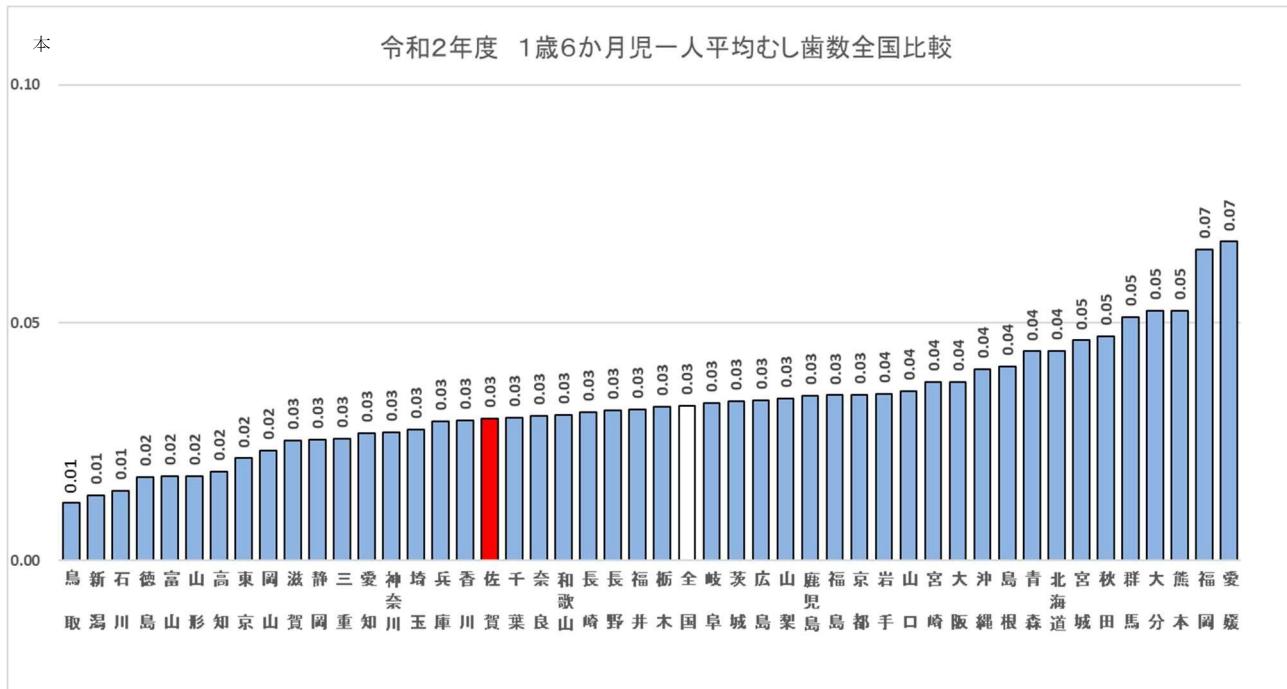
(厚生労働省 : 地域保健・健康増進事業報告)

III 佐賀県の歯科保健統計

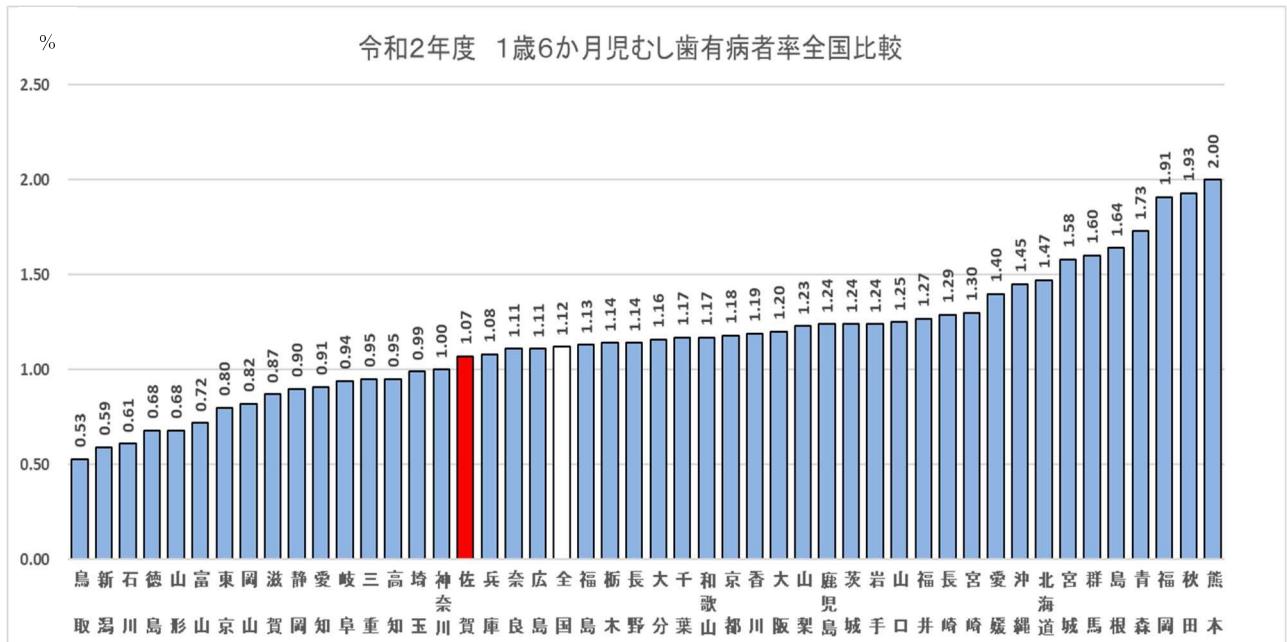
イ 都道府県別比較

令和2年度の1歳6か月児のむし歯の状況を都道府県別にみると、佐賀県の一人平均むし歯数の全国比較順位は18位で、有病者率は17位でした。

(図III-2)



(図III-3)



(厚生労働省 : 地域保健・健康増進事業報告)

III 佐賀県の歯科保健統計

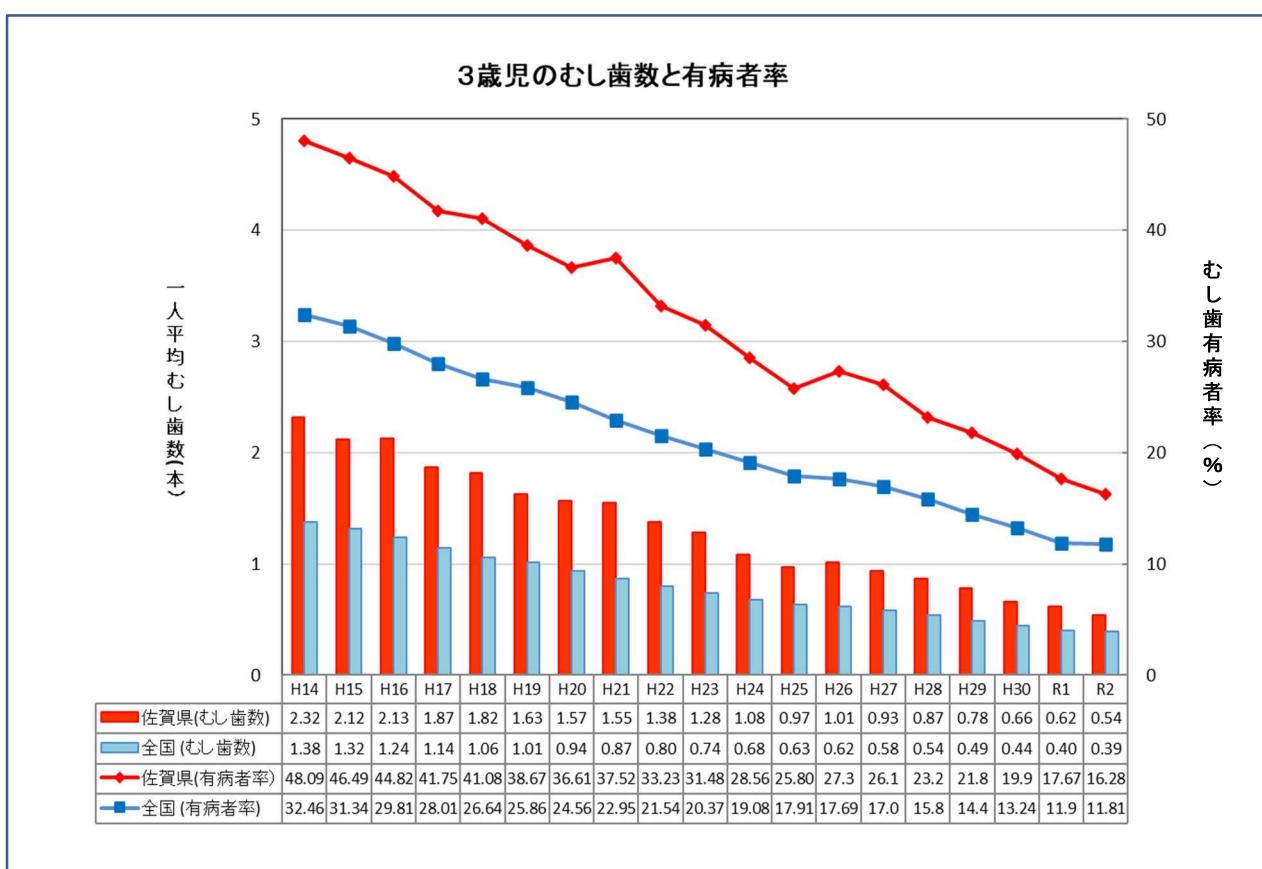
(2) 3歳児のむし歯数と有病者率

ア 年次推移

3歳児の一人平均むし歯数及び有病者率は、佐賀県、全国平均いずれも年々減少しています。佐賀県では平成26年度はやや増加しましたが、以降は減少しています。佐賀県と全国平均との差は少しづつ縮まる傾向にあります。

(図III-4)

(令和2年度)



(厚生労働省 : 地域保健・健康増進事業報告)

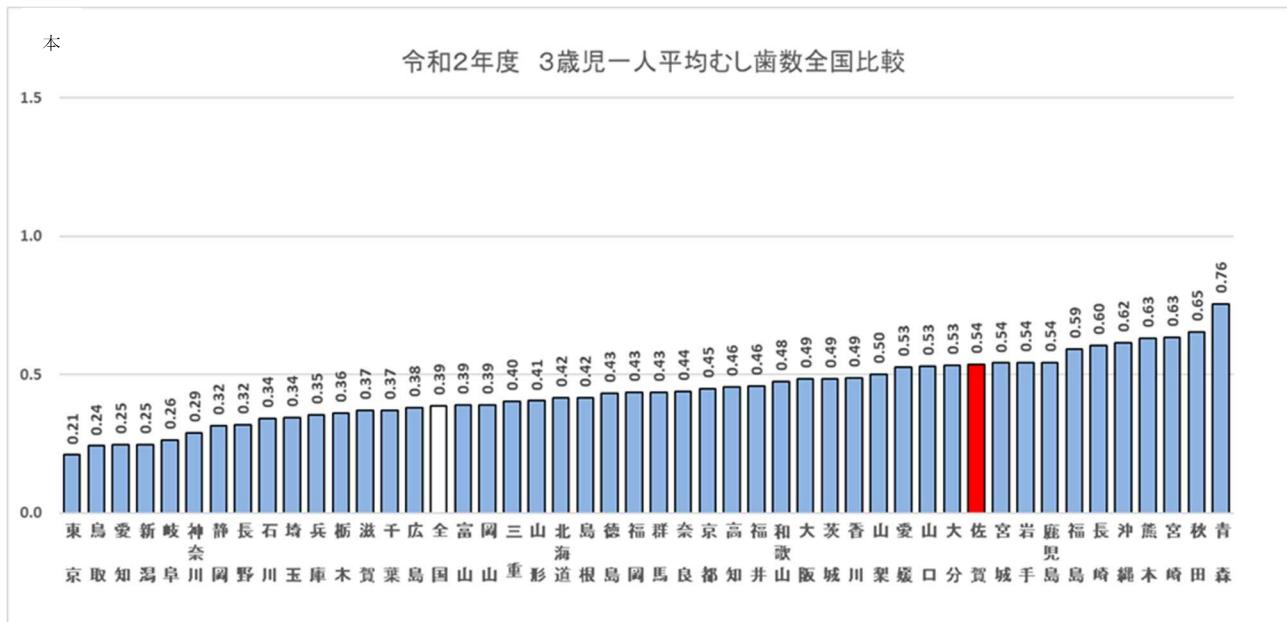
III 佐賀県の歯科保健統計

イ 都道府県別比較

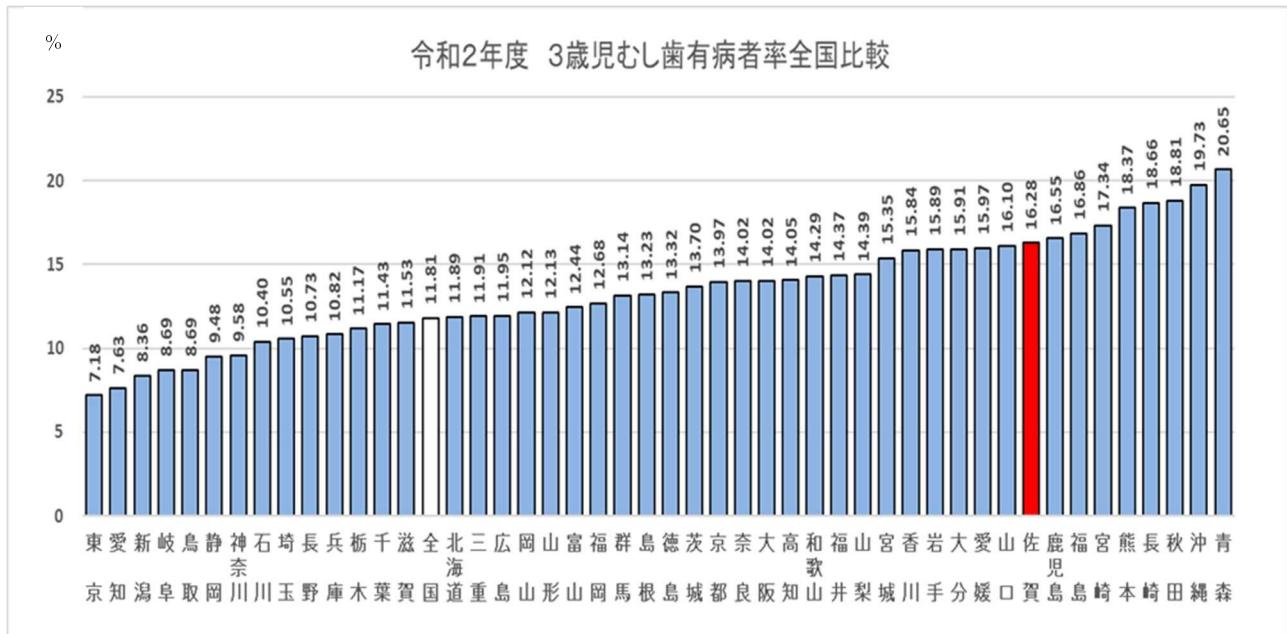
佐賀県の3歳児一人平均むし歯数は、平成12年度まで10年続けて全国最下位の後、平成13年度に全国最下位を脱したものの、平成21年度には再び最下位となり、令和2年度は37位で、有病者率の全国比較順位は39位でした。

全国的には東北地方、九州地方で多い傾向となっています。

(図III-5)



(図III-6)



(厚生労働省 : 地域保健・健康増進事業報告)

III 佐賀県の歯科保健統計

(3) 12歳児のむし歯数と有病者率

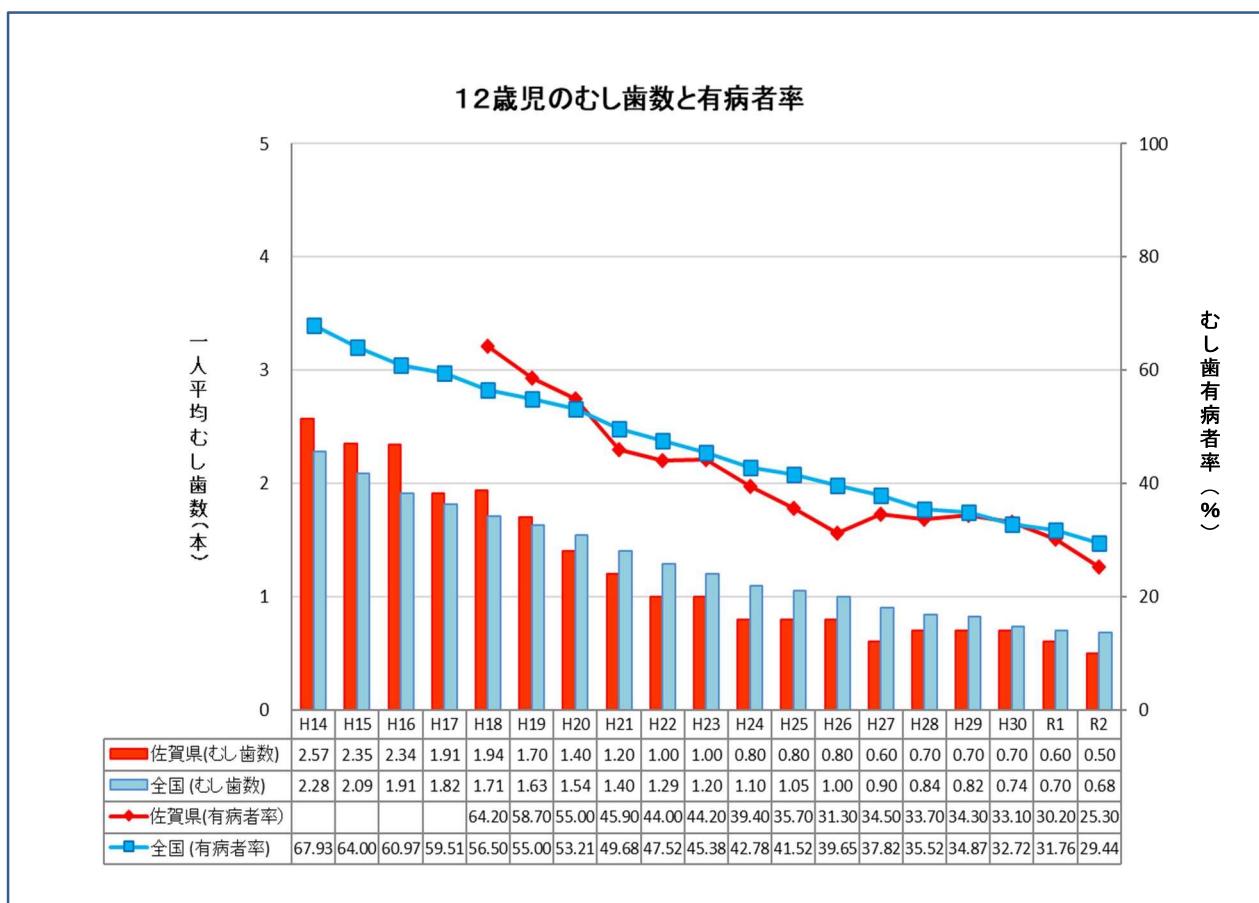
ア 年次推移

12歳児の一人平均むし歯数及び有病者率は、佐賀県、全国平均いずれも年々減少しており、佐賀県の一人平均むし歯数は平成20年度から全国平均を下回っています。

むし歯の有病率については、令和元年度に続き、令和2年度も25.30%と減少し、全国平均を下回りました。

(図III-7)

(令和2年度)



(文部科学省：学校保健統計調査)

*H14～17 佐賀県有病者率は非公表

※令和3年度は、調査年の翌年の11月頃に文部科学省より公表予定

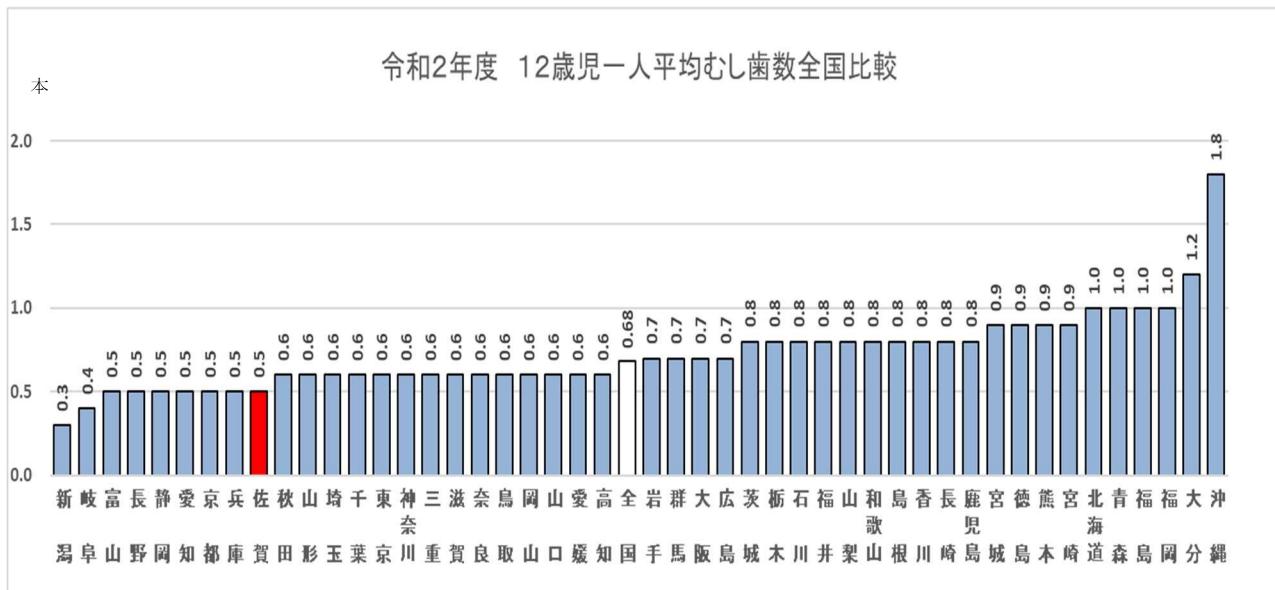
III 佐賀県の歯科保健統計

イ 都道府県別比較

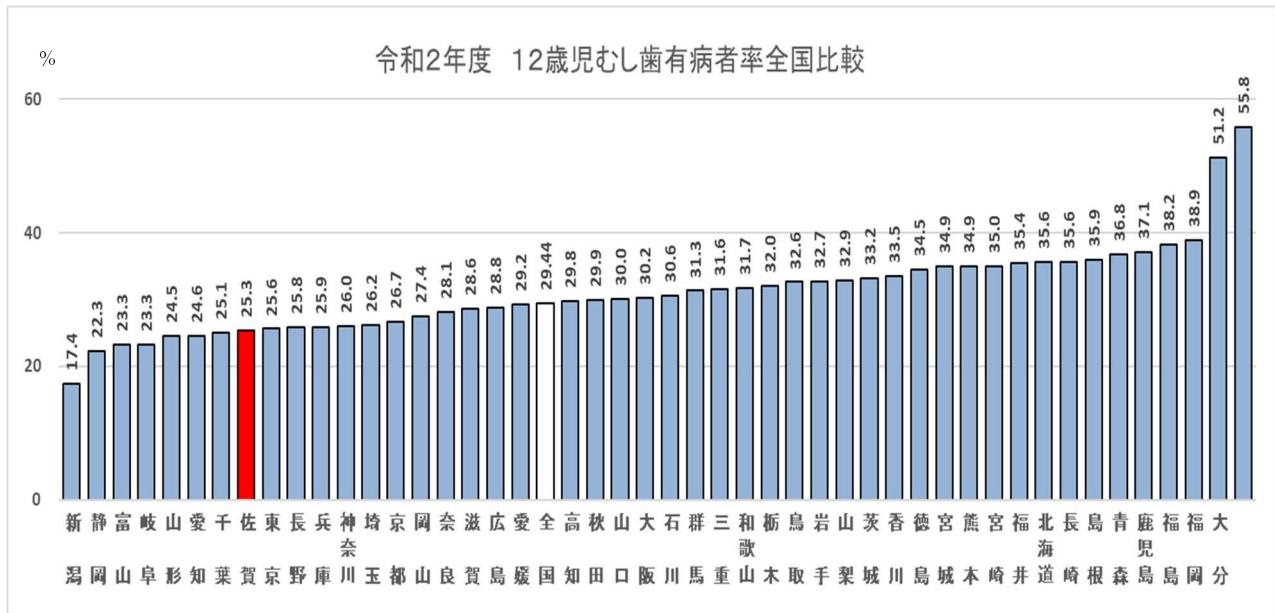
令和2年度の12歳児のむし歯の状況を都道府県別にみると、一人平均むし歯数の全国比較順位は令和元年度の7位から3位へ、有病者率の全国比較順位は令和2年度の12位から8位へ順位が上がりました。

佐賀県の12歳児のむし歯の全国比較順位は、保育所、幼稚園、認定こども園、及び小学校等で行うフッ化物洗口の普及と適正実施・継続の効果により、良い状況を保っています。

(図III-8)



(図III-9)



(文部科学省：学校保健統計調査)

III 佐賀県の歯科保健統計

2 一人平均むし歯数と有病者率の市町比較（令和3年度）

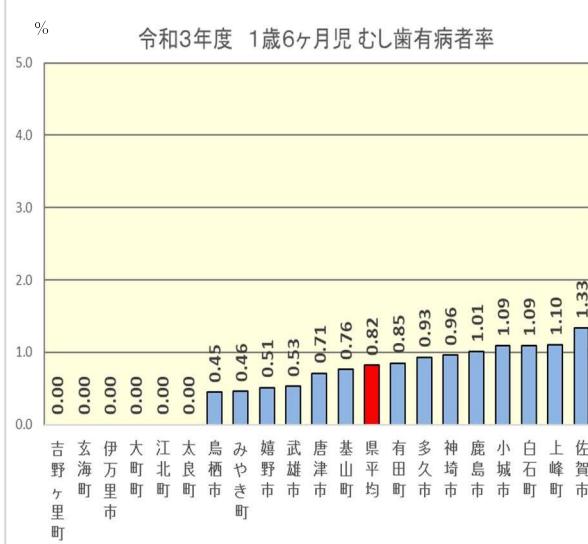
(1) 1歳6ヶ月児のむし歯数と有病者率

令和3年度の1歳6ヶ月児一人平均むし歯数は、県平均で0.02本であり、最も多い市町で0.07本、最も少ない市町は0本でした。むし歯の数は少ないものの、むし歯有病者率は市町で格差が見られますが、昨年度より大きく改善しています。

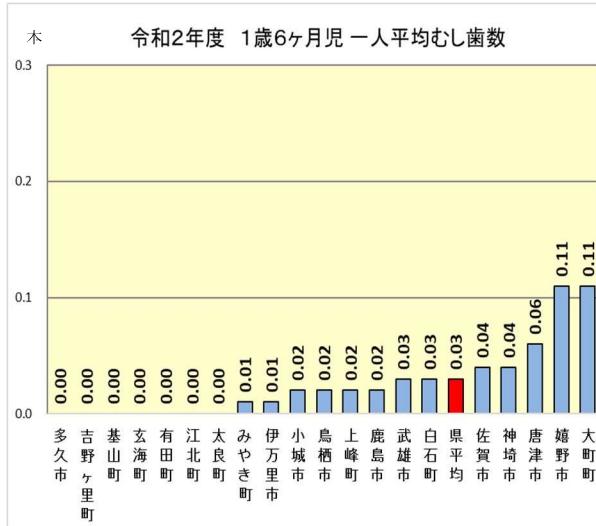
(図III-10)



(図III-11)



(図III-12)



(図III-13)



(男女参画・こども局 こども家庭課調べ)

III 佐賀県の歯科保健統計

(2) 3歳児のむし歯数と有病者率

令和3年度の3歳児一人平均むし歯数は、県平均で0.53本でした。最も少ない市町の0.15本に対し、最も多い市町では0.79本と1本を切る結果となりました。

第2次佐賀県歯科保健計画「ヘルシースマイル佐賀21」では、令和5年度の目標を、3歳児でむし歯のない者の割合を86%、3歳児でのむし歯のない者の割合が80%以上である市町数を10市町としています

令和3年度は、3歳児でむし歯のない者の割合は85.1%と目標に近づいており、3歳児でのむし歯のない者の割合が80%以上である市町は16市町と目標を達成し、年々増加しています。

(図III-14)



(図III-15)



(図III-16)



(図III-17)



(男女参画・こども局 こども家庭課調べ)

III 佐賀県の歯科保健統計

(3) 12歳児のむし歯数と有病者率

令和3年度の12歳児の一人平均むし歯数の県平均は0.63本ですが、多い市町は1.97本、少ない市町は0.15本でした。

第2次佐賀県歯科保健計画「ヘルシースマイル佐賀21」では、令和5年度の目標を、12歳児でのむし歯のない者の割合を70%、12歳児で一人平均むし歯数が1.0未満である市町数を15市町としています。

令和3年度は、12歳児でのむし歯のない者の割合は69%と目標に近づいており、12歳児で一人平均むし歯数が1.0未満である市町数は17市町と目標を達成しています。

(図III-18)



(図III-19)



(図III-20)



(図III-21)



(佐賀県教育委員会事務局保健体育課調べ)

